

極めて普通 陽地山腹至る所に生育する

④ *S. pachystachys* Koidz カタヒバ (暖)

稀 芦見村下吉 小山村飯降山麓 (越前新)

EQUISETACEAE トクサ科

⑤ *Equisetum arvense* L. スギナ (普)

極めて普通 到る所に生育する。

⑥ *E. ramosissimum* Desf ノヌドクサ (暖)

稍普通 河原 路傍 上庄村 下穴馬村其の他

以上 68 属、122 種 25 变種 / 品種を当地帶にて産することを確認する。

○ 954. 12. 10) 猶、当目録作製に当たり当校 25 年卒業生有島芳夫君及び、在校生に深く感謝の意を表します。

「註」(博)は郷土博物館の採集によるもの。

福井県の蝶

川浜市遠敷 井崎市左工門

昭和 26 年 1 月、光陽中学校長有島芳夫氏から、福井市足羽山に郷土博物館を作ること、昆虫を受け取って集めて欲しいとの相談を受けた。元より好むことでもあり標本を後世に残す仕事も出来るので喜んで引き受けることにし、3月末から採集にかかり、朝は 5 時頃から夜は 11 時、12 時迄月日火木木金金で採集と製作にかかり、2500 種を集める事が出来た。わかり難いものは各専門の方に同定をお願いして譲り受けた。ハバチに新種 8：カワケラに新種 1 を得た事は苦心が報いられたものであろう。其の目録は 28 年 9 月 / 3 日の / 3 号大風を流失し目録だけに要した五ヶ月が無駄になつたのは嘆に惜しいと思われる。其の内の鱗を発表する事になり以下に記す。

福井県は日本海に沿って南北に長く、東北部は白山々脈に連なり、高山地方と共通のものが発見され、小浜、大飯郡地方では南方系のものが発見せられて、面白い昆虫相をして居る。ムラサキシジミ、オオウラキンヒョウモンは若狭にだけ産見され、フジミドリシジミ、メスアカミドリシジミ、アイノミドリシジミ、ミヤマカラスシジミ、ウラクロシジミ、ツマシロウラジメノメ、ギンボシヒヨウモン、ヒヨウモンチヨウ等は奥越の山地に、クモマクチヨウは石徹白を採集出来たが、キベリタテハは石徹白の外に、小浜の海岸から三三丁の外で故近着繁氏が完全なるものを採集せられた。これは蝶が木材について北方から運ばれたのではないかと思われる。モンキアゲハは大飯郡の方に多いが、福井の星羽山でも可成り多い株で、京都方面よりは個体数が多い株である。

ベニヒカケは三の峯で名和秀雄、土肥浩嗣両君が採集した。昭和8年に福井県昆蟲誌に発表したもので、今回採集出来たのがつたものは除外した。尚、近県の情勢を考へて近く発見可能と思われるものを予言したい。一種とも実現出来れば幸とと思う。

ギンイチモンジセセリ、スジクロチヤバネセセリ、ヘリクロチヤバネセセリ、キマダラルリツバメ、モルウイアシジミ！クロツバメシジミ、エルタテバ、クロヒカケモドキ、以上の外にも部子山荒島其の他の高山を採せば植える事と思う。

以下記載する種類は、福井市足羽山の博物館に保有してあるから、福井へ来られた方は見て頂きたいと思う。博物館の標本採集に当り、御援助下さいました福井市長篠谷太三郎殿、農務課長巨橋佐久馬殿、博物館長堀芳孝殿、福井市書記塙谷津太夫殿、春山小学校坪田先生、気比中学校長藤長先生、名和秀雄、土肥浩嗣両君其の他の貴重なる標本を御寄贈下さいました各位の御厚意を感謝します。

昭和三十年一月二十五日

以下に記載する蝶の説明の終りの地名、人名は福井郷土博物館に所蔵標本のものである。人名記入のないものは筆者採集。

LEPIDOPTERA 鱗翅目
蝶亞目

Hesperiidae セセリチョウ科

- I Pyrgus maculatus Bremer et Grey チヤマタラセセリ
山地性のものを石徹白 穴場地方に発生する。ミヤマチヤマタラセセリと云う

のは春生である。石徹白

2. *Erynnis montanus* Bremer ミマセセリ

県内に広く分布し、5月頃現われる。小浜市神官寺、次吉。

3. *Daimio tetys* Ménétriès タイミヨウセセリ。

白帶の有る関西型と、黒い関東型と県内広く居るが越前には黒い方が多い。白帶の有るのを大野市鳩ヶ湯、富田で採り白帶の無いものを小浜市鬼谷で採集した事を附記する。鳩ヶ湯、鬼ヶ谷、栗野。

4. *Choaspes benjaminii* japonica Murray アオバセセリ

南方系で此科中本県最大、山地を得られるが少ないが、若狭では少し半分多い様である。鬼ヶ谷 尾羽山(土肥)

5. *Aenomachus inachus* Ménétriès ホシチバネセセリ

此科中最小、山地を得られるが少ない。石徹白

6. *Isoteinon lamprospilus* Felder et Felder ホソバセセリ

6、7月頃山地を得られるが少ない。遠敷

7. *Ochlodes ochracea rikuchina* Butler ヒメキマダラセセリ

山地に6、7月頃出るが少ない。石徹白 大野(福井昇)、鬼ヶ谷

8. *Ochlodes venata herculea* Butler コキマダラセセリ

山地性で少ない。鬼ヶ谷、鳩ヶ湯、上次馬

9. *Hesperia florinda* Butler アカセセリ、

ヒメキマダラセセリに似て区別困難。山地性で稀、石徹白 鬼ヶ谷。

10. *Palanthus conthus flava* Murray キマダラセセリ

キマダラセセリの仲間では幾分大きい方。県内では広く採集出来る。

鬼ヶ谷 鳩ヶ湯、福井(坪田)

11. *Halpe veria* Murray コチバネセセリ、

県内広く山地に産するが少い方。鳩ヶ湯。

12. *Polytremis pellucida* Murray オオチバネセセリ

ハナセセリヒミ云う、山野共に産する様であるが多い方ではおじ。鬼ヶ谷、尾羽山

13. *Pelopides mathias oberthuri* Evans チバネセセリ

稀な種類らしく小浜市竹原で昭和9年に一頭採集せられただけである。

14. *Pelopides jansonis* Butler ミマチバネセセリ、

山地性で少い、後翅裏面の基部に近く白紋があるのでウラボシセセリとも云う。鳩ヶ湯 (坪田、井崎)

- 15 *Parnara guttata* Bremer et Grey イチモンジセセリ
県下の山野に広く現われる、大群をなして飛ぶ事がある。 鷦ヶ湯、坂井郡本郷（坪田）下穴尋（朝日校 新家剛雄）。
- Papilionidae あははちょう科
- 16 *Luehdorfia japonica* Leech ギフチョウ
北方に行く程黒味が細く黄色部が多くなる。県内各地の採集品が比較出来たら面白いと思われる。足羽山（鶴飼、福井昇）神宮寺
- 17 *Parnassius glacialis* Butler ウスバシロチョウ
半透明で5月頃山間部に発生する。ゆるやかに飛ぶ。北方産程黒味が増す様である。 鷦ヶ湯 石徹白 鬼ヶ谷
- 18 *Menelaides alcinous* Klug ダマコウアゲハ
雌は褐色、雄は黒くて芳香を放つ、草の間を潛る旅に飛ぶ。一年三回位発生する。本茅峰（西野）小浜、遠敷。
- 19 *Graphium sarpedon nipponus* Frühstorfer アオスジアゲハ
(クロタイマイ) 5、6月のものは7、8月のものよりは淡色である。水辺に集まる。上打波（坪田）福井（土肥）遠敷（上田富美子）
- 20 *Papilio machaon hippocrates* Felder et Felder キアゲハ
春生は少しく夏生は大型越前の方が若狭よりは多い。 小浜（富士まき子） 大野（土肥）戸賀（敦高昆虫班）苗谷（坪田）遠敷（上田富美子） 上打波
- 21 *Papilio xuthus* Linné アケハ
春生は少しく夏生は大きくて黒味勝、至る所に多い。遠敷（上田富美子） 足羽山（坪田）
- 22 *Papilio bianor dehaanii* Ferder et Ferder オラスアゲハ
青藍色で金属光沢が多い、春生は小夏生は大水辺に集る。花にも来る。下根寺 福井（土肥） 大野 茅野 鶴飼
- 23 *Papilio maackii satakei* Matsumura ミヤマガテスアゲハ
前翅裏面の外縁に近く白帶がある。水辺に来るが近づくと飛び上り採集困難である。春生は小さく時に美くしい。 鷦ヶ湯
- 24 *Papilio macilentus* Lansoni オナガアゲハ
クロアゲハを引き伸ばしたような形、山地に見られ春生は小夏生は大。花にも来るし、水辺にも来る。下根寺、福井（坪田）下穴尋（朝日小中校）

口名田（若狭高谷川）

- 25 *Papilio protenor demetrius* Cramer クロアゲハ

4月の未から出るのは少く、7月のものは大きい。県内広く分布する。

遠敷、福井（坪田） 本郷（堀口）。

- 26 *Papilio helenus nicconicolens* Butler モンキアゲハ

5、6月のものは小さいが8月頃のものは大きく早には時に大きなものがある。

大飯郡に多いが足羽山にも居る。福井（坪田、土肥）遠敷（木口）小浜（小中、山下）

しろちよう科

- 27 *Eurema hecabe mandarina* Del' Orza キチヨウ

早春から12月始め迄居る、夏生は翅の外縁が黒い。遠敷 鬼ヶ谷。

- 28 *Eurema laeta bethesba* Janson ツマクロキヨウ

秋生は翌年5月頃迄居り翅端が尖る。夏生は翅端尖らず小さい。本県では少ない方。遠敷 宅良（坪田）福井（土肥）

- 29 *Gonepteryx rhamni maxima* Butler ヤマキチヨウ

山地に稀に居る、成虫で冬を越す。石徹白

- 30 *Gonepteryx mahaguru niphonica* Verity スジホリヤマキチヨウ

県内広く山地に出るが少ない。鳩ヶ湯、鬼ヶ谷

- 31 *Colias hyale poliographus* Motschulsky モンキチヨウ

6月頃羽化して翌年の5月頃まで居るのでオツネンチョウヒと云う。黄色と黄白と確に3形ある。原野に多い。越知山（坪田）、足羽山（土肥）、遠敷、神宮寺、敦賀市新保。

- 32 *Anthocaris scolytus* Butler ツマキチヨウ

4、6月頃シロキヨウに交って飛翔する、上下せず直線に近い、今の翅端は黄色。六呂師（坪田）、門前、鬼ヶ谷。

- 33 *Pieris rapae crucivora* Boisdurar モンシロキヨウ。

4月発生のものは後翅裏面が少し黃味を帶びて菜の花に止まるのに適し、夏以後は淡色となる。門前、遠敷、福井（土肥）、鬼ヶ谷

- 34 *Pieris melete* Ménétriés スジクロシロキヨウ

春は後翅裏面の黒條・黄色共に濃く、夏生は稍大きくなる。

門前、鬼ヶ谷、上打波（坪田）、遠敷（上田富美子）

Lycaenidae しじみちよう科

- 35 *Curelís cauta paracuta* de Nicéville ウラギンシジミ
雄は赤く雌は蒼白、裏面は銀白色で、秋型は翅端尖る。6, 8, 9月頃出越年する。大野(福井)、鳩ヶ湯、神宮寺、足羽山(土肥)、鬼ヶ谷。
- 36 *Arhopala japonica* Murray ムラサキシジミ
紫色を美しい、南方系のものらしい。高浜、青郷。
- 37 *Artocétes pryeri* Murray ウラコマダラシジミ
ルリシジミを大きくした様な蝶で、ウチムラサキシジミヒモ云う。
鳩ヶ湯、新保
- 38 *Coreana ibara* Butler ウラキンシジミ
本県では昭和8年故近藤繁氏が口名田で初めて採集したもので、上打波、小池にこそも採る。小池(土肥) 口名田(近藤)
- 39 *Japonica lutea* Hewitson アカシジミ
6, 7月頃山地に得られるが稀、鬼ヶ谷、大野(福井)、澤法寺(坪田)
- 40 *Japonica saepestriata* Hewitson ウラナミアカシジミ
裏面に黒條が多く、前翅に交りて得られる。小山、足羽山(土肥)、大野(福井)
- 41 *Antigius attilia* Bremer ミズイロオナガシジミ
6, 7月頃出るが少ない。小山(福井昇)。
- 42 *Iratsume orcedice* Butler ウラクロシジミ
♀は灰色、♀は暗黒。裏面は灰褐色。山地で得られるが少ない。上打波、小池(名和、土肥)。永平寺(土肥)
- 43 *Favonius orientalis* Murray オオミドリシジミ
ミドリシジミに比し淡色。表翅は金属光沢がある。金谷(坪田) 大野(福井) 足羽山(土肥) 鳩ヶ湯。
- 44 *Favonius fujisanus* Matsumura フジミドリシジミ
♀は緑色で金属光沢強く、♀は黒い。富士山で最初に発見せられたので、此の名がある。内田氏に依れば産地は富士山、柏養大山、上高地、差哺、赤倉、薙高尾山 日光湯本等に稀に産するとの事で、本県では大野市小池で名和泰雄、土肥若嗣画氏に依りて採集せられ、筆者も採集した。新産地として発表出来る。
- 45 *Neogephyrus taxila* Bremer ミドリシジミ
♀は金緑色光沢強く♀は黒色のもの、前翅赤斑あるもの、紫斑あるもの。赤紫の四斑あるもの、四型がある。6, 7月頃山麓のハンノキの梢に飛翔するが少ない方。小山(福井昇) 鳩ヶ湯。

46 *Neogephyrus smaraydinus* Bremer メスアカミドリシジミ

翅表含む前種に似て居るが早は黒に赤斑がある。個体に依る大小は有るが、前種の様な変化はない。山地にて稀に採れる。小池(名和、土肥)鳩ヶ湯。

47 *Neogephyrus aurorinus* Oberthür アイノミドリシジミ

山地で稀に出る。鳩ヶ湯。

48 *Rapala arata* Bremer トテフシジミ

5、6月頃と8月頃と二回出る。遠敷、鬼ヶ谷。

49 *Strymon merus* Janson ミヤマカラスシジミ

山麓の林梢を早く飛翔する。極稀、鳩ヶ湯。

50 *Ahlbergia ferrea* Butler コツバメ

4月の中頃短期間発し留返へりして元居た近くに戻る 次吉、足羽山(土肥)

51 *Lycaena phlaeas daimio* Seitz ベニシジミ

4月から10月迄、路傍に多い、春型は赤く夏型は黒味勝となる。後翅に紫色の紋が有るもの等変化が多い。神宮寺、鳩ヶ湯、敦賀新保

52 *Tarakà hamada* Pruce ゴイシシジミ。

大小種々の個体があり、幼虫は竹の嫩虫を捕食する。本県では少くない。敦賀市新保、遠敷。

53 *Lampides boeticus* Linnaeus ウラナミシジミ

8月頃より12月迄現われインケンマメの畠で採れる。遠敷。

54 *Zizera maha argia* Ménétriés ヤマトシジミ

4月から10月頃迄、路傍に多く含は瑠璃色で早は黒い。本種に近いシルビアシジミと採集出来そうに思われるがまだ採集出来ぬ。遠敷(上田富美子)

55 *Celastrina argiolus ladorides* de T'Orza ルリシジミ。

含は瑠璃色で光沢があり、早は淡色で周辺黒く縁毛は白い。4、5月ヒ6、7月頃とに現われ多い方。鬼ヶ谷、神宮寺、小舟瀬。

56 *Celastrina sugitanii* Matsumura スギタニルリシジミ。

前種より少し小形で縁毛は黒味があり、全体に前種より黒味を帯びて居る。全国的に產地は少なく京都の貴船で発見されたもので、幼虫は七葉樹の葉を食うので山地に居るが少なく、鬼ヶ谷ヒ大野市上打波ヒで三頭ヒれた。魅谷、鳩ヶ湯。

57 *Everes argiades seitzi* Wnukowsky ツバメシジミ

4月から10月迄路傍に多い種類で含は瑠璃色、早は黒と蒼色斑の有るのが居る。遠敷 羽賀 次吉、鬼ヶ谷。

Libytheidae てんぐちょう科

- 58 *Libythea celtis celtooides* Fruhstorfer テンクチヨウ

下脣は長く頭部の前方へ出て居るので此の名がある。6月頃羽化して翌年5月頃迄居る。山地に普通。鬼ヶ谷。

Danaidae まだらちょう科

- 59 *Danaus tytia nipponica* Moore アサギマダラ

翅の回転少なくゆるやかに飛ぶ。熊川、太野(福井昇)

Nymphalidae たてはちょう科

以下ヒヨウモン類は 橙黄褐色で黒紋があり、表面から見こは判定困難である。

- 60 *Argynnis paphia geisha* Hemming ドリヒヨウモン

♀より♂の方が翅端丸味が有り、黒味をおびる。鳩ヶ湯、四ヶ浦(土肥)、鬼ヶ谷、鷺(坪田)

- 61 *Argynnis anadyomene parasoides* Fruhstorfer クモガタヒヨウモン

後翅裏面は判然とした模様が無い。一糸谷(鶴飼)津波寺(坪田)、鬼ヶ谷

- 62 *Argynnis charlotta fortuna* Janson ギンボシヒヨウモン

山地に産するが少ない。後翅裏面には緑色の外に銀白色の紋が有る。石徹白。

- 63 *Argynnis cydippe pallescens* Butler ウラギンヒヨウモン

前種に似て少しだけ。山野共に多い。鬼ヶ谷、福井(坪田)鷺(坪田)

- 64 *Argynnis nerippe* Felder et Felder オオウラキンヒヨウモン

前種より大形で美しい。発生は少くない。裏面外縁の紋は中央部が凹んで居る。熊川。

- 65 *Argynnis laodice japonica* Ménétriès ウラギンスジヒヨウモン

後翅中央部に銀白色の波状紋が有るので此の名がある。山地性で少ない。

上穴馬、鳩ヶ湯、東郷(坪田)、鬼ヶ谷

- 66 *Argynnis rufiana* Motschulsky オオウラギンヒヨウモン

前種に似て少し大形。山地に出るが少ない。北潟(坪田)鳩ヶ湯、石徹白

- 67 *Argynnis sagana liane* Fruhstorfer メスクロヒヨウモン。

♀はヒヨウモンチョウの斑紋があるが、♀は蒼白で別種の様に見えるが裏面の紋は一致して居る。8~10月頃山地に普通、足羽山(鶴飼)乱生(若高田中)、鬼ヶ谷、足羽山(土肥)。

- 68 *Argynnис hyperbius* Linné ツマクロヒヨウモン
♀は後翅端黒く♀はカバマダラに似ている。発生は少いが9~10月に平地に取れる。琉球、台湾に共通するのは本種だけである。遠敷。
- 69 *Brensis daphne rhabdia* Butler ヒヨウモンチョウ
稍小形の種類で高山性のもので少ない。石徹白。
- 70 *Vanessa cardui* Linné ヒメアカタテハ
黒と赤との斑紋が有って美しい。嶺南より嶺北の方が少し多い様であるが全体に少ない。鳩ヶ湯、大野(福井) 福井(土肥)
- 71 *Vanessa indica* Herbst アカタテハ
前種より黒色部が多い、成虫で冬を越すので雪の有る時でも暖かいと出て来る時がある。鬼ヶ谷、正善(坪田)。
- 72 *Nymphalis io geisha* Schicheli クジヤグチヨウ
高山蝶で石徹白で採れたが三の峰にも居るのではないかと思われる。石徹白。
- 73 *Nymphalis xanthomelas japonica* Stichle ヒオドシチョウ
6月頃羽化して翌年5月頃まで居る。多い方。大野(福井) 鬼ヶ谷。
- 74 *Nymphalis antiopa asopos* Frühstorfer キベタタテバ
高山蝶で小浜の海岸近く採れたのは珍らしい。小浜(近耆) 石徹白。
- 75 *Kaniska canace no-japonicum* von Siebold ルリタテバ
山地に出るが少ない。多田(小堀国子) 小浜(小中山下) 福井(土肥)
- 76 *Polygonia c-aureum* Linné キタテハ
気候変型の代表によく使われる。夏型は淡黄褐色。秋型は赤褐色で翌春迄居る後翅裏面にし状の銀白紋がある。遠敷 下郷(坪田) 福井(土肥)
- 77 *Polygonia c-album hamigera* Butler シータテハ
前種に似て少しあざく外縁凹凸が多い。後翅裏面にC型の銀白紋がある。山地性で少ない。
- 78 *Araschnia burejana* Bremer サカハチチョウ
気候変型の代表となるもので春型は黄赤に黒斑があり、夏型は黒褐で白帶がある。春型は山地に多いが夏型は少ない。帰法寺(坪田) 神宮寺、鬼ヶ谷、鳩ヶ湯。
- 79 *Neptis coenobita iusularum* Frühstorfer フタスジチョウ
Neptisの内では小形で山間部で稀に採れる。鳩ヶ湯
- 80 *Neptis aceris infermedia* W.B. Pryer コミスジ
山野に多産する種類で5月から10月頃迄に出る。遠敷、鳩ヶ湯、鬼ヶ谷

81 *Neptis pryeri* Butler ホシミスジ

前種より稍大きく前翅の白帶は五ヶに切れ、後翅裏面基部に並く数ヶの黒斑がある。鳩ヶ湯、大野

82 *Neptis philyra excellans* Butler ミスジチョウ

前翅の白帶は切れて居ない。山地に稀に産する。大野

83 *Neptis alwina* Kaempferi de l'Orza オオミスジ

前翅の白帶は前方にて数個の凹凸がある。山地に稀に産る。鳩ヶ湯。

84 *Limenitis camilla japonica* Ménétriès イチモンジチョウ

5、6月と7～9月頃現われるが少ない方。下根木、淨法寺(土肥)遠敷、鳩ヶ湯

85 *Limenitis glorifera* Fruhstorfer アサマイチモンジ

前種に似ていて中央の白帶はやや前翅中央部にくア字状の白帶の曲る處に白斑があり。前種にはない。花に止って居るのを見てもスクら判明出来る。山地性で少ない。

福井(坪田) 鳩ヶ湯

86 *Dichorragia nesimachus nesiotes* Fruhstorfer スミナガシ

縁黒色で外縁部に斑紋が有って美しい。成虫で越年する。飛翔が早くて採り難い。大野(福井)敦賀(敦高 昆虫班)福井(土肥)

87 *Apatura ilia substituta* Butler コムラサキ

褐赤色に黒斑があり今は黒い所が光線の具合いで美しい。紫色を現わすが、早にはない。6～9月頃樹液に来る。小浜(小浜中、木崎)上打波(坪田) 鳩ヶ湯

87 *Apatura miKuni* Wileman クロコムラサキ

黒色部が濃く褐赤色の処が白味を帯びる。県内では稀である。現在では前種の異型と決定せられたが、珍らしいものである。大野(福井昇)

88 *Sasakia charonda* Hewitson オホムラサキ

大形紫黒色で非常に美しい、高い処を飛ぶので採集は困難であるがクヌギ、ナラ等の樹木に集つたものは採集できる。高い所に美しい蝶が居るのを下から眺めて地面踏んだ覚えの有る方も多い事と思う。大野、下穴馬(朝日小、中学校津田勇)

89 *Hestina japonica* Felder et Felder ゴマダラチョウ

黒色に多數の白斑が有る、春型は夏型よりも黄勝である。木の梢をゆるやかに飛ぶ。上庄、富田、小舟渡、北谷(坪田) 大野(福井昇)

Satyridae じゅのめちよう科

90 *Ypthima argus* Butler ヒメウラナミジヤノメ

日陰の樹間に多い可憐な蝶で翅を半開にして廻る処は示運動に見え、ゴマメの歯ぎりの感が深い。後翅に二ヶの眼状紋がある。遠敷。

- 91 *Ypthima molschulskyi* Bremer et Grey ウラナミジヤノメ
ヒメウラナミジヤノメに似て居るが少しだ。後翅の眼状紋は一ヶである。大飯
郡で採集せられたが稀である。三ツ松。
- 92 *Erebia niphonica* Janson ベニヒカゲ
前翅外縁に近く黄紅色の広い帶があり其の中に眼状の紋が三ヶある。高山特産
のもので大野市三つの峰で名和秀雄、土肥浩嗣両君によって採集せられたもので
ある。稀（筆者も石徹白の山で採集したことがある。）三つの峰
- 93 *Minois dryas bipunctatus* Motschulsky ジヤノメチヨウ。
裏褐色大形の種類で8~9月頃草の間に飛ぶ。頗多い方。♀は大きい。大野、富田、福井(坪田)栗野
- 94 *Pararge deidamia* Eversmann ツマジロウラジヤノメ
前翅眼状紋の内側に二ヶの白帶がある。高山性で大野の山南部で採集出来るが
少ない。上灰馬 石徹白。此の科の蝶は凡て日陰を好み、止る時は木の根や草の
間に入いるものが多い。
- 95 *Lethe callipteris* Butler ヒメキマタラヒカゲ
多數の黄斑が有って美しい。山地性で少ない。小池(名和、土肥)部子山(加茂鶴見)
- 96 *Lethe sicelis* Hewitson ヒカゲチヨウ。
日影の樹間に縫うて飛ぶ蝶で裏褐色で美しい。遠敷。
- 97 *Lethe diana* Butler クロヒカゲ
前種に似て黒味勝となり、裏面の斑紋は濃い。淨法寺(坪田)遠敷。
- 98 *Neope goschkevitschii* Ménétriès キマタラヒカゲ
裏褐色の紋が有って美しいので飛ぶ時は目立つが止る時は木の根に入る。鳩ヶ湯、遠敷。
- 99 *Mycalesis gotama* Moore ヒメジヤノメ
淡黒褐色で日影を好み、8~9月室内に入っこ来る事がある。多い方。鳩ヶ湯、
上灰馬、志比谷(土肥)
- 100 *Mycalesis francisca perdiccas* Hewitson コジヤノメ
前種に似て色濃く、前種よりは少ない。鬼ヶ谷、遠敷

アメリカザリガ = *Cambarus clarkii* (GIRARD)
の食性について

丹生郡白山小学校 伊藤十治

動物を研究するには、先づそれを採集し飼育してそれとの目的に従って処理